



「臨床検査技師」とは、医師による問診や触診だけでは診断が難しい場合に、診療に必要な臨床検査を行い、病気の早期発見、早期治療に役立つデータを提供します。臨床検査技師の仕事内容は大きく分けて、「検体検査」と「生理機能検査」の2種類に分かれます。

「検体検査」は、患者の血液・尿・便・細胞組織などから採取した検体により、臓器の異常などを発見する検査。「生理機能検査」は、心電図・超音波など患者の身体を直接調べる検査です。心臓・脳・神経などの診断が難しい臓器を検査することで、患者のリスクを最小限に抑えながら、臓器に異常がないかを調べる検査です。臨床検査技師は、医療現場に必要不可欠な存在であるといえます。



🔪 胎児エコー（胎児超音波検査）スタートします

当病院的検査科は現在13人のスタッフが勤務しています。今年から産婦人科・小児科の拡充を行っていることに併せて、徳洲会グループ京都宇治徳洲会病院の青木産婦人科部長の指導のもと、「胎児エコー」（胎内の赤ちゃんの心臓等をエコーで検査する）をスタート、赤ちゃんのエコーをみて、顔や手足、心臓の成長を確認するのです。

特に心臓に病気を持つ赤ちゃんは100人に1人の割合で誕生すると言われています。元気に生まれてくるために、障害となることを先に調べ、そんな赤ちゃんを助けるために周産期スタッフが万全の体制を組んでいます。



胎児の4Dエコー写真。
最新のエコー機器を使用する事で、
表情までくっきり見ることが出来ます。

TOPICS ①

いよいよ10月には、赤ちゃんが…



実は、嬉しいお知らせがあります。いよいよ出産ブーム、とまでは言えないですが、10月に神戸徳洲会病院で3人の赤ちゃんが誕生の予定です。まさに待望の赤ちゃん誕生で、スタッフみんながご家族と一緒に今か今かと持ち望んでいるのです。（こっそりお教えしますね）誕生予定日は…、いやいやここは静かに待ちましょう。みなさんもシーッ！お静かにお願いしますね。アッ、そうか、この「月刊ぷらっと」が出る25日にはもう2人は…、あッ、シーッ！！

TOPICS ②

2021年10月1日～ 垂水駅（JR/山陽）から神戸徳洲会病院へ送迎バスはじまっています。



ご利用いただける方 当院の患者様、患者様のご家族

運行日時 月～土曜日（午前中）

垂水駅北口発（神戸徳洲会病院行き）			
	9時	9:30	
午前	10時	10:00	10:30
	11時	11:00	11:30
	12時	12:00	12:30



診療科目 総合内科、外科、心臓血管外科、循環器内科、脳神経外科、放射線科、産婦人科、小児科、整形外科、泌尿器科、神経内科、呼吸器内科

専門診療 尿失禁外来、女性カウンセリング外来、膠原病・リウマチ外来、糖尿病外来、
外来科目 肝臓外来、ペースメーカー外来、鼠径ヘルニア外来、大腸肛門外来

2025年神戸徳洲会病院は 新病院を開院します。

※開設の場所 神戸市垂水区旭が丘2丁目66番
※開設予定年月 令和7年（2025年）2月1日
※病床数（予定） 216床



垂水に2棟（上高丸/現在の病院、さらに旭が丘/垂水体育館跡地に）の神戸徳洲会病院ができます。

